

案件名 地方独立行政法人大阪市民病院機構情報基盤の構築・移行業務委託、及びクラウドサービス提供業務 に関する質問一覧

番号	項目	質問箇所	質問事項（質問者原文）	回答
1	仕様書P.3	2.3 調達範囲(5)および 入札金額積算明細書	(5) AWSの運用、請求代行について、AWS利用料は従量課金制のため、月ごとの利用状況に応じて変動する費目があると認識しております。 この場合、入札金額積算明細書については、想定利用量に基づく見込み金額を記載のうえ入札額を算出し、実際の請求額については固定額ではなく、各月の実利用料に応じた金額で請求する運用と理解しておりますが、その認識で相違ないでしょうか。	ご認識のとおりです。
2	仕様書P.4	2.5.1 提出物 表2.5.1.1 提出物一覧 No.4	システムテスト仕様書兼結果報告書 運用テスト計画書 運用テスト実施手順書 について、「システムテスト仕様書兼結果報告書」とは単体テスト、「運用テスト計画書、運用テスト実施手順書」は結合テストとの認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
3	仕様書P.13	6.1 基本方針	令和8年10月1日よりm365の利用を開始するため、既存UTM への設定変更、PAC ファイルの作成、及び配布に必要な環境を整えること。 とございますが開校後から利用開始日までの期間が約2週間しかなく、準備期間としては非常に短いと認識しております。 令和8年10月1日の利用開始は必須要件でしょうか。受注後の詳細設計、設定変更、検証及び展開準備に必要な期間を考慮し、開始時期の調整が可能かご教示ください。	M365の開始時期変更は不可です。ただし、既にUTMの設定変更等は当院側である程度行っておりますので、通信不可等の発生時に都度、相談・対応いただければ問題ありません。
4	仕様書P.14	6.3 運用要件(1)②	② 本システムのバックアップは、原則としてオンラインバックアップとする について、IaaS提供のサーバ(財務会計、タイムレコーダ)もバックアップの対象との認識でよろしいでしょうか。	IaaS側（財務会計・タイムレコード）のバックアップは不要です。
5	仕様書P.15	6.5.1 保守対応時間と 作業内容(2) ⑥	セキュリティリスクの高い脆弱性が見つかった場合、発注者と協議の上、速やかにセキュリティパッチを適用すること。 とございますが、ソフトウェアのEoL(End of Life)に伴うメジャーアップデートについては対象外との認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりですが、EoLについては早期に情報提供をお願いします。またその際の対処法については都度協議とさせていただきます。